



2012年8月5日～9月1日

ひたちなか海浜鉄道湊線車両／駅構内
那珂湊地区商店街

広報担当 岡田 佑亮
連絡先 090-3979-2725 (携帯)
minato.media.museum@gmail.com

開催趣旨

みなとメディアミュージアム（以下、MMM）は、茨城県ひたちなか市を走るひたちなか海浜鉄道湊線沿線を主な会場として開催する現代アートプロジェクトです。2009年に第1回を開催し、今年度で4回目の開催となります。

本年度は「鉄道×アート」をコンペティションテーマに掲げ、街中をアートで彩ります。

MMM実行委員会は、「産（那珂湊地区商店街、ひたちなか海浜鉄道湊線）+ 学（主に大学教員、大学院生、大学生）+ 芸（アーティスト）」による研究活動団体です。芸術表現と地域との協働で、まちの活性化を図る活動として、MMMを開催します。

私たちはMMM開催を通し、湊線を中心としたひたちなか市那珂湊の地域活性化を目指します。イベントを開催している期間以外にもひたちなか市が盛り上がるようにしたい。これが私たちの想いです。

【アートので茨城県ひたちなか市を再生する】

これが今年度のMMMで私たちが掲げるテーマです。震災前の状態に戻すには何年かかるかわかりませんが、私たちはMMMを開催することで、現地の復興の力になりたいと考えています。

開催概要

プロジェクト名：みなとメディアミュージアム

会期：2012年8月5日（日）～9月1日（土）

会場：ひたちなか海浜鉄道湊線沿線

交通：常磐線「勝田駅」にて、ひたちなか海浜鉄道乗換 → 「那珂湊駅」「阿字ヶ浦駅」下車

主催：みなとメディアミュージアム実行委員会

協賛：株式会社ひたちなか海浜鉄道、ひたちなか商工会議所、おらが湊鉄道応援団 他

後援：茨城県ひたちなか市、日本放送局（申請中）

観覧料：無料

公式 URL：<http://minato-media-museum.net>

公式 twitter：[@minatom_m](https://twitter.com/minatom_m)

ワークショップ等も企画しております。詳しくは追ってホームページにてお知らせいたします。



今年度企画・作品紹介

4年目となる今年、様々なジャンルのアーティストの参加を予定しております。岩絵具で描かれたリアリズム満載の画や、現代技術を屈指した作品など幅広い種類の作品が展示されます。



今年度参加アーティスト：服部 桜子

作品展示だけでなく、多くのワークショップも予定されています。ステンレス製の鉄道車両を使ったシアターや、段ボールを使用するワークショップは毎年子ども達から大人にとっても人気があります。今年度もこれらのワークショップやイベントが一段とレベルアップし、来展者を飽きさせません。

【アーティストワークショップ】

MMMでは、本年度もアーティストによるワークショップを行います。予定されているワークショップのひとつは、本年度のMMMテーマにもなっている「鉄道」のモビール



昨年度参加アーティスト：Mw-fA

作りです。ひたちなか海浜鉄道とその周辺をイメージしたモビールを作り、最終的には参加者全員の作品を繋ぎ合わせてひとつの作品にします。

昨年度のワークショップでは、これから地域の未来を担っていく子どもたちを主な対象とし、「まちとふれあう」ことをコンセプトとしました。本年度もコンセプトはそのままに、大人も子どもに混ざってワークショップに参加することで、地域の中でのコミュニケーションが増え、地域の魅力の再発見に繋がります。

【みなとカフェ】

みなとカフェは、アーティスト・地域住民・来場者の三者のコミュニケーションや交流を深める場を提供します。「スタッフやアーティストは毎年茨城県ひたちなか市那珂湊へ頻繁に行くのに、地域の方々とコミュニケーションが少な

い」ということに着目しました。より多くのふれあい、交わりを築く場所として古民家を改装したカフェの運営を企画しております。

カフェ運営に加え、みなとカフェで使われるテーブルを廃材で作るというワークショップを企画しております。地域の方々と一緒に力仕事をし、より一層コミュニティの連携を図りたいと思います。

また、みなとカフェでは現地高校生とコラボレーションします。共に運営していく高校生に、MMMの活動を通し団体活動、地域活性の「中」を実感していただきたいと考えております。社会での団体活動や生活に一步近い環境でボランティアをやる事によって、グループでの活動、思考がより深まります。尚、みなとカフェでは開期中アーティスト作品を展示します。

【湊見聞録】

湊見聞録は、「地域の人にMMMをより良く理解してもらうこと」と「地域の活気を取り戻すこと」を意識した、双方向的なメディアです。

内容としては、地域の外からの視点による「外から見た那珂湊」「MMM紹介」についての記事や、地域の中からの視点による「那珂湊の自慢できる場所・物」「他店広告」等の記事を考えています。取材のために実際に現地へ行き、月に一度のペースで発行する予定です。みなと見聞録の作成、発行を実施することによって、外からの視点による地元への新たな愛着の創出、地域住民のMMM参加、地域内での新たなコミュニケーションの誘発などが期待されます。

【おさむシアター】

「おさむシアター」とは湊線にある鉄道車両ケハ601をミニシアターにして、東京芸術大学アニメーション専攻の大学院生の作品選を上映する試みです。

親子連れに人気の企画で、昨年度はひたちなか海浜鉄道株式会社社長吉田千秋氏より特別賞も授与されました。

今年は昨年以上に充実したプログラムを予定していて、内容は大人から子どもまで楽しめるものをセクションいたします。

今年の夏は列車の中でノスタルジーに浸りながらアニメを鑑賞してみませんか？

昨年度作品紹介

※昨年度作品、ワークショップの一部です

